



6月 としょかんカレンダー (中央図書館)



日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 おはなしかい
4	5 やすみ	6	7 おはなしかい	8	9	10 えいがかい
11	12 やすみ	13	14	15	16	17 えいがかい
18	19 やすみ	20	21 おはなしかい	22	23	24 おはなしかい
25	26 やすみ	27	28	29	30	

☆**子どもえいがかい** しちようかく 視聴覚ホール
 6月10日(土) がつとおかど 午後2時～「動物の赤ちゃん ワクワク編」
 6月17日(土) がつにちど 午後2時～「ミッフィーのゆめ」

※上映する作品は変更になる場合がございます

☆**おはなしかい** にゅうようじむ 乳幼児向け **おはなしのへや**
 6月7日(水) がつなのかすい 午前11時～
 6月21日(水) がつにちすい 午前11時～

☆**おはなしかい** ようじ 幼児から小学生向け **おはなしのへや**
 6月3日(土) がつみつかど 午後2時～
 6月24日(土) がつにじゅうよつかど 午後2時～

※申込は不要です



とびらしんぶん

2023ねん 6がつ



ふじみしりつちゅうおうとしょかん

「わたしのかさはそらのいろ」

あまん きみこ／さく 垂石 まこ 眞子／え 福音館書店



お母さんに青いかさをかってもらった女の子。青いかさをさして歩いていると、まるで青空の下にいるみたい。「わたしのかさはそらのいろ」と歌っていたら、動物たちが「いーれて」とかさの中にとびこんできて…雨の日のたのしいおはなしです。

(対象：幼児～)

「日本のことばずかん そら」

かみゆが さとる かんしゅう 暁／監修 講談社



「あけぼの」「望月」「野分」「春雨」「雷鳴」「こな雪」などなど。日本には大気をあらわす言葉がたくさんあります。この絵本では、日本で使われる天気や空の様子を表した言葉を紹介しています。一緒に載せてある写真やイラストもとってもきれい。小説や俳句に出てきたり、大人が使っている天気の言葉を調べてみませんか？

(対象：小学校中学年～)

「やまださんちのてんきよほう」

はせがわ よしゆみ さく えほんかん 長谷川 義史／作 絵本館



天気は天気でも、お空の天気ではなくて、やまださん一家の一日の様子を天気予報でえがいた絵本です。やまださんちは、おとうさんとおかあさんとおじいちゃんとおばあちゃんとぼくの5人家族です。あさは晴れていても、ぼくのおねしょで天気はこうずいになります。かいしゃにしているおとうさんの天気予報もくすつとわらえます。

(対象：幼児～)

「おひさまわらった」

きくち ちき／さく ジュラ出版局 フレーベル館



青い表紙をめくると、そこには木版画で描かれたすてきな色の世界がひろがっています。ページをめくるたびに、自分をまわっていた誰かに会えたようなうれしい気持ちになります。クライマックスの「おひさま」の光はどこまでも広く明るく輝いています。

(対象：幼児～)

「かさどろぼう」

シビル・ウェタシンへ／さく いのくま ようこ／やく 福武書店



ある日、町へ出かけたキリ・ママおじさんは生まれてはじめて見たすてきなかさを大喜びで買って帰りました。ところが、村の人たちをおどろかせようとかくしていたかさは、どこかへ消えてしまいます。あきらめられないおじさんは、再び町へ出かけますが…。かさをどろぼうしたのは一体だれなのでしょうか？

(対象：幼児～)

「気象予報士が楽しく教える！雲と天気のおくぼり自由研究」

かねこ だいすけ ちよ ほいくしゃ 金子 大輔／著 保育社



無限に広がる空。観察してみると、ころころ表情が変わってまるで生き物のよう。いつも見ている雲だって、どうやってできているのか考えたことはありますか？この本は気象予報士の著者が、イラストや写真を使ってわかりやすく解説してくれています。天気記号や気象に詳しくなれる一冊です。

(対象：小学校中学年～)